

# 高齢者・有病者・障害者への 先進的な在宅医療・介護の実 現

早稲田大学  
山内 繁

# プロジェクトのポイント

- 在宅での高齢者・有病者・障害者の**生活機能**の向上に資する医療機器・福祉機器等（福祉ロボット、機能回復機器、遠隔医療システム関連機器を含む：以下、「**支援機器**」）の活用
- 支援機器
  - － 日常生活における生活機能の支援

# 支援機器開発の戦略

## ■ 共用品と専用品の区別

- 専用品：多品種少量生産
- 共用品：一般製品と同様
- 開発、販売戦略

## ■ 医-工-福の連携のために

- 工（産・学）の独走となりがち
- 医・福とのコミュニケーションの問題
  - 工からの開示の不十分。工は医・福の現場を理解不足。
  - 医・福は工の技術への理解不足。
- 基礎研究ステージからの連携が必要
  - 初期からのユーザー参加も